

校長室だより

平成 27 年 5 月 21 日 No.7



すきです 白峰

白山市立白峰小学校

スローガン

「すきです 白峰, 学び合い, 高め合い, 世界に発信」



白峰小学校育友会主催
教育講演会のご案内

今年度、育友会のご理解とご協力をいただき、東京より講師をお招きし、学校、保護者の皆様、地域の皆様と一体となつて、共に学び合う場を設定いたしました。未来の宝である子ども達を、この地域でどのように育んでいくのか、共に考える場となれば幸いです。当日は四限に、全校児童に向けて豊田先生の特別授業を行い、五限は各学級で授業参観の日です。地域の皆様にもぜひ学校へお越しいただき、子ども達の元気で活発な様子をご参観いただければ幸いです。本校では初めての企画開催でございます。多くのご参集をいただき、盛会となりますよう皆様のご理解とご協力をお願いいたします。平成二十七年五月二十一日 白峰小学校 校長 田村博久

白峰小学校 育友会主催 教育講演会の開催 (一次案内)

日時 平成 27 年 6 月 26 日(金) 午後 3 時～4 時

場所 白峰小学校 体育館

講師 とよだ みつよ
豊田 光世 氏

東京工業大学グローバルリーダー教育院・特任准教授

演題 「暮らしやすい地域をみんなで作るために

～市民参加のしくみとメソッド～



講演の概要

日本の農村地域の大部分が、「少子高齢化」という課題を抱えています。ふるさとの風景、伝統、産業を次世代へと継承していくために、わたしたちに何ができるのでしょうか？佐渡島で取り組んできた「談義」と「市民普請」の実践をもとに、子ども達の夢や希望につながる地域づくりについて一緒に考えましょう。

講師のご紹介

環境倫理、合意形成、対話教育を専門とし、環境保全の現場で多様な主体の協働に向けた対話や実践の場づくりを行う。

市民主導で環境保全・地域づくりに取り組む「佐渡島加茂湖水系再生研究所」の理事長として、多彩なプロジェクトを推進している。

また、ハワイ大学で学んだ「子どもの哲学」を、国内の小中高校教育に生かす取り組みを、学校との協働で行っている。





石川県立美術館「学校出前講座」の開催



日時 平成 27 年 6 月 11 日(木) 午前 11 時 30 分～12 時 15 分 1,2 年鑑賞時間

午後 1 時 50 分～2 時 35 分 3,4 年鑑賞時間

午後 2 時 40 分～3 時 25 分 5,6 年鑑賞時間

お子様と共通の話題となれば幸いです。また、下記の特典をお楽しみください。

(その他の時間は解放いたしません。)

場所 白峰小学校 プレールーム(雨天時 体育館)

講師 深山千尋氏 (石川県立美術館普及課)



保護者、地域の皆様、歓迎いたします。

特典

多くのご来校をお待ち申し上げます。

1. 石川県立美術館所蔵の美術作品(日本画・油絵・立体作品・浮世絵)に直に触れることができます。
2. 講師の学芸員の説明を受けることで作品鑑賞の楽しさを体験できます。
3. 美術作品への造詣が深まり、作品を楽しむ視野が広がります。

全校に聞きました。「しらみねのすきなところはどんなところですか?」「それはどうしてですか?」元気な子ども達の「今」を捉えます。順に紹介しています。

- しらみねのすきなところ (わけ)
- 二年 下 こと葉さん
- 一 ゆきだるままつり (ゆきだるまがかわいいから。)
 - 二 くわじまデーサービセンター (かわいいおじいちゃんやおばあちゃんがいらっしやるから。)
 - 三 くわじまのスキーじょう (コースがむずかしくておもしろいから。)
- 二年 北嶋 空河さん
- 一 ゆきだるままつり (しらみねのふゆのどんとうのまつりだから。)
 - 二 しらみね (ふゆにいっぱいゆきがあつてスキーのじきは十二月から二月だからです。)
 - 三 学校のえんそく (まいとしなつにはいったらさんさいえんそくがあるからです。)
- 二年 永井 夏喜さん
- 一 わるい人がでないところ (みんなやさしいから。)
 - 二 ゆきがたくさんふるところ (たくさんふるとゆきであそべるから。)
 - 三 ゆきだるままつり (ゆきだるまがひかっているようにみえるから。)



本校の自慢です!

昨日の春の山菜遠足 晴天の中大盛会でした。ご協力ありがとうございました。

いつでも何なりとお問い合わせください。
〒920-2501 石川県白山市白峰ニ 110 番地
TEL (076) 259-2009 FAX (076) 259-2188
E-mail shiramine-e02@sc.city.hakusan.ishikawa.jp